

令和6年度 学校評価(保護者アンケート)

◎そう思う ○どちらかといえばそう思う △どちらかといえばそう思わない ×そう思わない

アンケート項目	評価	1年	2年	3年	全校	肯定的評価
学校の教育方針や目標を知っている	◎	17%	13%	28%	19%	76%
	○	56%	57%	58%	57%	
	△	14%	11%	4%	10%	
	×	2%	2%	2%	2%	
子どもは意欲的に学習に取り組んでいる	◎	19%	13%	42%	25%	63%
	○	41%	38%	38%	39%	
	△	23%	38%	10%	24%	
	×	17%	11%	4%	11%	
子どもは授業がわかりやすいといっている	◎	6%	6%	22%	11%	55%
	○	47%	34%	50%	44%	
	△	27%	32%	14%	24%	
	×	9%	15%	2%	9%	
子どもは家庭で宿題や課題等, 家庭学習に励んでいる	◎	22%	25%	52%	33%	69%
	○	47%	28%	34%	36%	
	△	9%	32%	8%	16%	
	×	20%	13%	2%	12%	
子どもは友達を大切にしている	◎	55%	60%	58%	58%	95%
	○	39%	34%	38%	37%	
	△	3%	2%	2%	2%	
	×	2%	0%	0%	1%	
学校は豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めている	◎	23%	21%	38%	27%	81%
	○	52%	55%	56%	54%	
	△	9%	11%	2%	7%	
	×	5%	2%	0%	2%	
子どもは健康に気をつけて生活している	◎	36%	15%	42%	31%	77%
	○	42%	53%	44%	46%	
	△	14%	25%	14%	53%	
	×	8%	6%	0%	5%	
学校は一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができています	◎	22%	19%	34%	25%	81%
	○	55%	55%	58%	56%	
	△	13%	9%	4%	9%	
	×	2%	4%	0%	2%	
学校でははじめがあったとき, すぐに話を聞いて対応してくれる	◎	34%	25%	36%	32%	74%
	○	44%	43%	40%	42%	
	△	9%	8%	8%	8%	
	×	3%	2%	2%	2%	
学習や生活で困ったことがあったとき, 先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる	◎	33%	30%	46%	36%	83%
	○	52%	42%	46%	47%	
	△	8%	8%	4%	7%	
	×	3%	4%	0%	2%	
学校は子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいる	◎	31%	28%	32%	30%	83%
	○	50%	51%	56%	52%	
	△	9%	6%	4%	6%	
	×	3%	0%	0%	1%	
学校の施設・設備は整っている	◎	11%	15%	16%	14%	60%
	○	52%	45%	44%	47%	
	△	23%	25%	20%	23%	
	×	5%	4%	10%	6%	
学校は市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしている	◎	13%	19%	24%	19%	65%
	○	50%	42%	46%	46%	
	△	11%	11%	10%	11%	
	×	8%	2%	2%	4%	

保護者の皆様を対象に実施したアンケートの結果をお知らせします。質問事項の内容については文言の違いはありますが、生徒と共通です。

肯定的評価(そう思う、どちらかといえばそう思う)が最も高かったのは、「友達を大切にしている」でした。次いで「学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる」となりました。昨年度と比較して上昇した項目はありませんでした。

一方、昨年度と比較して、肯定的評価(そう思う、どちらかといえばそう思う)が2ポイント以上下降した項目が13項目全てと、たいへん厳しい評価をいただきました。特に否定的評価(そう思わない、どちらかと言えばそう思わない)が20%以上の5項目、「子どもが意欲的に学習に取り組んでいる」、「子どもは授業はわかりやすいといっている」、「子どもは家庭で宿題や課題等, 家庭学習に励んでいる」、「子どもは健康に気をつけて生活している」については、私たち教職員の課題として真摯に受け止め、改善を目指してまいります。また、「学校の施設・設備は整っている」は、令和7年度から令和8年度に体育館の大規模改修を予定しています。

今回のアンケート結果において、保護者と生徒の肯定的評価(そう思う、どちらかといえばそう思う)を比較すると、すべての項目で、生徒の方が高くなりました。その差が10ポイント以上あった項目は、「授業のわかりやすさ」(42.3P)をはじめとして11項目ありました。

以上のような結果を真摯に受け止め、私たちの課題をしっかりと認識して、次年度の教育活動の工夫改善に努めてまいります。

文責 校長 坂野 峰子